

太子地蔵と無縁塔

谷ヶ崎の中心カスミ町文差点から南へ少し行くと、石塔が二つ、地蔵さんが大小一つずつある小さな一画に気がつく。交差点のそばに兵庫相互銀行があるが、それと同じ西側で、北となりは新大阪商事、南へ少し行くとホテル・ビボ口で、道の向う側はホテル・宝塚ビル。その小さな一画の向うて左には**八田蹟** 今

宮飛田 太子地蔵尊

の石柱があつて、へ百度石というのがすぐ目に入ってくる。むかし、何かねがひごとのある人が、お百度まいりとか、お百度をふむとかいつて、神仙の境内を百回廻つた(往復した)時代のなごりである。神仙の前からその百度石のところまで、百

回行つたり来たりするのが、お百度まいり、またはお百度をふむということだ。つまりお百度石というのは、折り返し点だ。そしてねがいごとのある人は、神仙の前で祈つては小走りにお百度右まできて、戻つて行くとまた神仙の前でムニヤムニヤムニヤと祈る、それを百回くり返した。しかも一日こつまじりではなくて何日も何日も。

さてそのへ太子地蔵尊というのとはどんなグリヤクがあつたものか、どんといまではわからないけれど、石像は坐つた姿でほぼほぶうの人間の大きさをしており、地蔵さんのおさまりの赤いヨタレカケが、大して古びた色でなくかかっていた。

地蔵さんの前の方に、北を向いて立っているのが、大人の身長ぐらいの高さで、巾は約ハのセンチメートル程の**飛田墓地 無縁塔**である。

これは、むかし(明治推新運後まで)の飛田が、罪人の処刑場であつたため、たくさん

の無縁仏が墓標もなく葬られていたのを供養して立てられたもので、へ施主 上田徳次郎 建立と知られている。しかし、石塔のウラは見ることができないのである。いつ立てられたのか、立てた上田さんはどんな人かなどは目下不明だ。

東京の山谷へ行くと、やはりむかしの処刑場だつた小塚原がすぐ近いとわかるが、処刑場だけでなく、感廊や皮革産業や大きな寺など、釜にも山谷にもとなり同士の感じであることは意味が深い。

釜には飛田造師があり、大國助ヤツルミバシに並んだ眞屋街があり、四天王寺が近い。山谷には吉原造師があり、甲皮師や産付師など職人菓業のピラがいつも見られ、浅草寺が近い。

それでもしかし、小塚原の方は主にサムライの処刑場だつたので、吉田松陰その他の幕末のへ名士(が首をきられた場所として、一連の観光史蹟になつてゐる。そんな点、大阪

はサムライの少ない都会だつたし、飛田が町人の処刑場で無縁仏が多いのは当りまじりだ。その飛田も、前は**八田**と書いていたらしい。へ感という字はへ感長束へ感足袋などと、いまも釜のわれわれにはなじみだ。が大正元年(一九一三)の地図などへ感田と書いてある。

ところで地蔵さんの方へ話を戻そう。地蔵さんの向うて右にはもう一つ石塔が立っていて、これはどうもいままでの話よりもつとむかしのものである。しかし、それを全部調べて、むつかしい文章を読みほぐしてはられないので、塔の表面の文章を写すだけにする。へ字はややこしいけれど、このカリパンを切る編集長は、ややこしい字が大好きだから、うまくやつてくれると思う。塔の表には次のように書いてある。

西生郡鯉田之地者荒陵寺之所
葬地遭慶長之義戦盡為荒墳矣

嗚呼先世之丘壟今焉在哉憶
夫昔封塚之人豈不期于禹世乎
故是歲之冬議而新復舊墳爰
設資会必繼先人之志意也是蒙
太平之沢(?)養生喪死之表(?)而
己(?)銘焉云

曾此之口也 葬先世人 起墳
復舊 刻石維新奉假供果 爰
享采蘋 嗚呼繼志 慶典疆新
元祿才十一歳(?)戊寅日東中兇

天台沙門融順(?)焉

なお、太子地蔵の名のいわ
れは、地蔵さんの頬を聖徳太
子の乳母の頬に似せさせたこと
にあるという。聖徳太子の乳
母の頬の痣でも残っていたの
だろうか。
東田町が太子一、二丁目に
町名を改められたのもこの地
蔵さんあればこそである。

編集集後記その1 (下)

「巻斗」とやら一徳Eちにとつてそれは
ホーに仕事が出来なくなる、イヤ奪われること
だーと今日(九日)は文通がストップ。でも
それと、この号が発行日をすぎってしまったこ
とは関係がない。 ◆さてみずから

急ニューズ「評」(八日の夕刊アサヒ新聞に計
する)をのせるために、発行が遅れたという
のもウソになる。 ◆「印刷屋」がさぼった
のか、と言えば、これも実は俺たちが自分で
作っているの遅れた言いワケにはならない。
◆みずからの「編集後記」に遅れた言
いワケが書いてあるかと思えばこれも無関係。

みる

とせでんごんぱん

◆この欄は広告ではありません。したがって料金、謝礼はいつさいいたしておりません。

海というのは確か米国の特
産物で、オ・ヘン・をさせる女優
が出演してるハズでやんす。
えっ、それだけかっつて?!

17日から
3本立
新東映

新世界・公衆座 電話41-1071
(七時~六〇〇円、以後四〇〇円)

10日—16日 ☆縁与太郎
野記(フランキー堺・伴淳三
郎) ☆七つの顔の女(岩下
志麻・猪形拳・有島一郎)

☆座頭市あばれ風(勝新太郎
・久保菜穂子・渚まゆみ)

17日—23日 ☆新更はつ
らいよ(瀧美清・栗原小巻)

17日—23日 ☆新更はつ
らいよ(瀧美清・栗原小巻)

新東映

7日—13日 ☆まむしと

青大将(菅原文太・川地民夫
) ☆女子学生華やかな挑戦
(夏純子・小川ひるみ) ☆

吾闘馬必勝(一発勝負
) ☆大脱獄(

14日—20日 ☆大脱獄(

大將(晴新太郎) 21日

17日 ☆博徒と義兵 ☆組

長と刺客 ☆歴史社 歴史伝

28日 6月3日 ☆旅やく

さ殺しは俺がやる ☆社大脱

走 ☆真剣勝負

◆大脱獄して、旅行に出て

逃の附けた、乞食の大將。イ

チーもう最高ですなア。アヤ

かりたいもので。

15日 16日 ☆ボールド

3日 9日 ☆フリーゼ

と世一人大乱戦 ☆バツジ

373 ☆雨の夜の鉄声

10日 16日 ☆ボールド

☆吉はまき殺人 ☆性獣女

17日 23日 ☆超

花屋ハイクライム ☆生きた

まま嘆き ☆ワイルドパンチ

24日 30日 ☆007 灰

ぬのは奴らだ ☆若柳危一

発 ☆悪魔の赤ちゃん

7日 13日 ☆車

の千ヨ

ンチョン(星まり子・安田の

ぞみ) ☆にっぼん商業少年

史へ秘まみ・リリー(深子)

☆探偵(山口いづみ・在進

14日 20日 ☆男

通(東裕里子・青葉じかん

☆大人のオモチャ(ダッチ

ワイフレポートへひろみ麻耶

・丘(保美) ☆男女性事

個人授業(中川梨緒・井明香

20日 27日 ☆モ

テル(敬啓) ☆野獣(下

リ) ☆告(訴)せず ◆ポルノ

セロは題名見て決めるなヨ。

「特報」『あし』など

大阪芸術祭が昭和49年を記
念して、大阪人を描いた名画
を毎日ホールで上映する。

31日 みる2時、6時

『細雪』『あし』

6月1日 正午、4時

『ぼんち』『夫婦善哉』

毎日ホール(345・649)

へ電話して問合せるとよい。

入場料・六〇〇円

五月三〇日午後六時半から
西成市民館二階講堂にて
朝鮮映画(題名未定)を
見に行こう、入場無料

浪速クラブ

1日 20日

美里英二(特別出演)

市川小太郎

21日 31日

飛竜 西條正かし

◆だしものは毎日変わるぞ

うですが、基本的には西方

ともマタタビ物だぞうです。

入場料・七時三〇〇円、

以後二〇〇円、七時半より一〇



◆今月は朝の「みぞ汁」の
うまいところを紹介しよう。

パチンコ(ニュー大阪)よ

り手前、丸福珈琲店の二、三

軒東となり、も一つ付け加え

れば、オールナイト食堂(八千

代)の二つの店の中間——ちよ

つとしていね。ゴメン——

道の北側にある丸金がそこ

『アロレタリア哀愁

劇場』(光風社書店)

九州は博多でアロレタリヤ

た(ヤッてる?)人の小説集

巴。図書館や古本屋でさがし

て見つけよう。そして読もう。

西川正二はのみ屋なんだけ
と朝(日)メシヤッてる。
ウメボシ(白菜)両方のつけ物
とめし(中(べ)ら(い)、それに
みぞ汁。朝(日)メシ定食と称して
一八〇円ナリ。若くはないが
香りの失せたみぞ汁ばかり
の毎日、時には行つてみるの
もよい。やはり(日)い、か。
なお、壁に「お竜さん」こ
と藤純子のパネル写真がある。
これ程の中では少ないのだ。

今までの、俺たちの仲間をば
描いた、小説はみな暗くて、か
わいそうな風に書いてあつた
けど、これは違う。俺たちの
心意気、気楽な旅業に生きる
明るい誇り、がそこにある。



アロレタリヤ(小説集)

アロレタリヤ(小説集)